

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

4-イソプロピルアニリンのヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号

92056

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：4-イソプロピルアニリン
- 2) 試験生物：ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 3) 生物数：10尾／1試験区(1連につき5尾で1試験区10尾)
- 4) 暴露期間：96時間
- 5) 暴露方式：半止水式(24時間毎)
- 6) 試験濃度：80.0、53.3、35.6、23.7、15.8、10.5 mg/L(公比：1.5)及び対照区
- 7) 連 数：1試験区につき2連
- 8) 試験液量：1試験容器(1連)につき2.5 L
- 9) 試験水温：24±1℃
- 10) 照 明：室内光、16時間明／8時間暗
- 11) エアレーション：なし
- 12) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(暴露開始時、換水前)

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度 (LC50) =45.5 mg/L (95%信頼限界：35.6～53.3 mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度=35.6 mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度=80.0 mg/L
(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)